

(令和7年度)

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

旧三井家下鴨別邸の運営について

重要文化財 旧三井家下鴨別邸は、市民の文化の向上及び発展に資することを目的として、一般公開を開始した施設です。

施設の主な取組（概要）

- 自主事業の企画・実施
主屋2階・3階望楼の特別公開、呈茶イベント、ランチプランといった自主事業を企画・実施しています。
- 情報発信
ホームページやSNS等で、施設や自主事業に関する情報の発信を行っています。



施設の利用状況（概数）

- 年間約4.6万人の方々にご来館いただいています。
(令和6年度4.6万人、令和5年度5万人、令和4年度5.4万人)

旧三井家下鴨別邸に関する収入と支出（概数）

利用者1人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は630円（総額29百万円）、利用料などの収入は610円（総額28百万円）です。

<支出：630円（総額29百万円）>

総務 事務費 70 円	職員人件費 230 円	施設管理費 300 円	維持 修繕費 30 円
-------------------	----------------	----------------	-------------------

<収入：610円（総額28百万円）>

貸室料 80 円	入場料等 530 円	差額 20 円
-------------	---------------	------------

市民の皆様からの税金及び指定管理者で負担